

二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改良事業について

1. 二日市東小学校の現状と課題

①教室数不足

二日市東小学校においては、校区内でマンションなどの住居系建物が多く建設されたため、児童全体の数が年々増加し、併せて特別支援学級に在籍する児童数も増加しています。

また、35人学級制への移行も影響して、現在は余裕教室がない状況であり、今後も学級数が増加することが予測され、令和14年度に学級数のピークを迎え、教室が不足することが懸念されます。

②管理教室棟及び教室棟1の老朽化

管理教室棟及び教室棟1は、建築後40年以上が経過して老朽化が進んでいるため、大規模な改修工事を含む長寿命化改良が必要な状況になっています。

2. 校舎の整備方針

①学級数の増加、管理教室棟・教室棟1の老朽化に対応するため、校舎の増築及び長寿命化改修工事を行います。

②手狭になっている職員室・保健室などの管理諸室については、拡張工事を行います。

3. 工事の概要・スケジュール

①増築工事では管理棟の北西側の現駐車場、旧飼育小屋等のある位置に特別教室を集約した「増築棟」（地上4階建て）を管理棟に接続させる形で建設します。

②職員室や保健室等が集約した「管理棟」の1階部分をグラウンド側へ増築します。

③改修工事では、管理棟（地上3階建て）と教室棟1（地上3階建て）の長寿命化改修工事を実施します。



○工程計画

工 期 令和7年7月～令和10年9月（3年間）

○施工者

前田建設工業・西日本技術開発特定建設工事共同企業体